

2023年5月環境活動報告



江東区環境フェア に行ってきました

江東区では環境についてのイベントを年1回おこなっております。今年(6/4(日))にえこっく江東にて開催されました。環境に対する展示や工作体験など、団体・企業等による36の出展ブースがありました。その中でのいくつかをご紹介します。

生ごみの減量

あと50年後には、江東区の埋立地が いっぱいに・・・！

生ごみ堆肥化型

EM堆肥化

特徴
○堆肥的に堆肥を作る
○臭くさくさ処理することが可能
×二次発酵に利用する土地が必要

段ボールコンポスト

特徴
○堆肥を作ることができる
○少ないスペースで育ち始める
×雨に濡れない場所が必要

生ごみ削減型

キエーロ

特徴
○堆肥作りを目的としていない
○生ごみを基本的に処理可能
×設置するスペースが必要
幅×奥行×高さ (cm)
約 10×50×55
蓋を開けた後の高さ 約120cm

森のしくみ

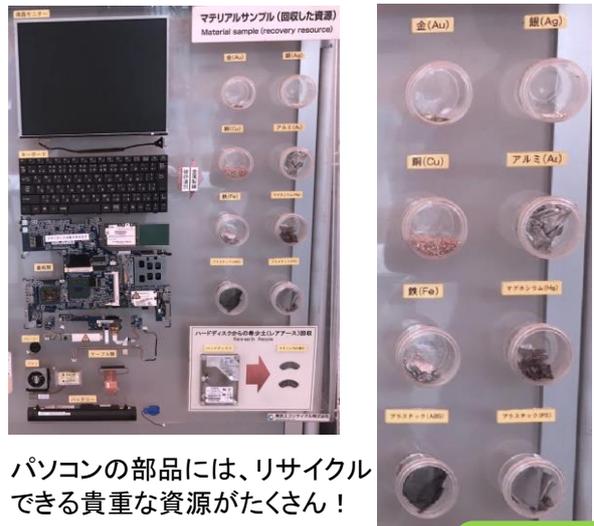
特徴
○臭が増えにくく、完成した
堆肥を簡単に利用できる
○堆肥としても利用可能
×堆肥を乾燥させる手間あり

コンポスト等を利用した生ごみ減量の提案。生ごみをたい肥にすることで、燃やすごみを減らすことができます。

区民には、必要な資器材が抽選ですが無料提供されます。

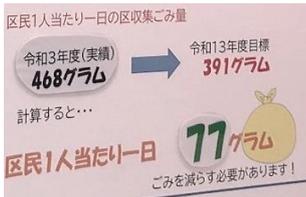


リサイクル資源の展示



パソコンの部品には、リサイクルできる貴重な資源がたくさん！

ごみ減量チャレンジ！サンプルごみから、77g分のごみの量を予測してかごに入れました



1人1日 77g ごみを減らそう



77gの基準を確認



サンプルごみの山



計測したら97.5g、紙類が意外に重かったです

紙やプラは資源ごみになるね

今回参加することで、ごみを埋め立てできる量に限りがあることを知り、危機感を覚えました。そのため、少しでも長く使うためには、日々のごみの量を減らすことが大切だと感じました。出展者の方々は、日常生活の中に、環境活動を自然に取り入れておられ、様々な取り組みをされていました。ごみの中には、分別をすることで「資源」になるものがあるので、ごみの減量等、身近にできるところから環境活動を行いたいと思います。



体験やアンケートに答えることで、再生紙ノートやエコバッグ等をもらいました

5月エコアクション活動実績

	内容	目標	当月実績	達成度合	判定	特記事項
節電大臣	消費電力の削減	1,160 kwh/月	1,039 kwh	111.6%	達成	全項目達成
節水大臣	水道使用量削減	7,500 m ³ /月	5,937 m ³	126.3%	達成	
ごみ処理大臣	可燃ゴミ削減	21.60 Kg/月	9.60 Kg	225.0%	達成	
グリーン購入大臣	グリーン購入品推進	75 %/月	94.0 %	125.3%	達成	
製品サービス大臣	省エネ省資源化の提案	3 件/月	7 件	233.3%	達成	